

戸倉中学校区 小中3校一貫教育のグランドデザイン

～戸倉ヶ丘に集う子どもたちの幸せのために～

【校区小学校2校の教育】

上湯川小学校



【教育目標】

気づく子 楽しむ子 比べる子の育成

【目指すこども像】

すすんで考える子

(学習, 判断) … 比べる

明るく やさしい子

(心豊か, 思いやり, 協力) … 気づく

たくましく 強い子

(健康, やりぬく) … 楽しむ

高丘小学校



【教育目標】

かしこくなかよくたくましく

【目指すこども像】

考える子

(学び, 考え, 創造力)

思いやる子

(素直, 愛情豊か)

おこなう子

(体, 意思, やりぬく)

共通事項 : 進んでよく考える子 心豊かな子 最後までやりぬく子

9年間で紡ぎ合う 総がかり教育

(教職員・保護者・地域)

- ・ 学校教育目標の共有の意識化
- ・ 教育課程の共有, 接続, 連続性
- ・ 学習規律, 生活のルール of 共有
- ・ 教職員相互の研修体制の確立
- ・ 教職員, 保護者の交流
- ・ コミュニティ・スクールの連携
- ・ 地域の教育環境の整備, 改善

【戸倉中学校の教育】

【教育目標】

世界的な視野に立つ生徒

- 創造的な知性
- 豊かな感性
- 健全な心身

【目指す生徒像】

- ・ 自ら進んで学び, 将来の夢に向かって, 今を大切に努力する生徒
- ・ 思いやりの心を持ち, 自分の行動に責任をもつ生徒
- ・ 心身ともに健康で, 何事にも根気強く挑戦し成し遂げる生徒

【校訓】

うつくしく心よそだて たくましく体よそだて するどく知性よそだて



令和2年度 戸倉中学校区小中一貫教育の具体

《小中連携交流会議》

- ・月に一度の開催を定例化
- ・教育課題解決に向けた取組の推進
- ・将来的な中学校区でのCS設置に向けた意見交換

《実践事項》 =学校教育目標との関連から= ○ 実施 ● 今後

◆ 創造的な知性(知)

- 学習のきまり(学習常規)、家庭学習の手引きの交流
- 小中連携地域公開参観を実施し、授業の見所を集約・公開。地域へ広く公開するとともに、互いの教員間の参観・研修を実施
- 全国学力・学習状況調査の分析と交流
- 家庭学習強調週間
- 校内研究授業の相互参観・交流
- 「話の聞き方」、「用具の準備」、「家庭学習の習慣」について、発達段階に応じた行動目標を設定〔共通ポスターの作成・掲示〕
- 新入生体験入学における授業体験
 - (●) 総合的な学習の年間指導計画の交流を受けての計画の吟味、検討
 - (●) 各教科の学習レディネスの把握と交流
 - (●) 各教科における乗り入れ授業の計画・実施
 - (●) 各種検定・コンクールの合同実施

◆ 豊かな感性(徳)

- 3校連携した渡島教育局・函館市教育委員会指定のモデル校事業の推進(道徳2年目)
- 「あいさつ」、「時間を守る」について、発達段階に応じた行動目標を設定〔共通ポスターの作成・掲示〕
- 10(テン)オフ運動の実施(小学校高学年は9(ナイン)オフ運動)
- 校外生活委員会の計画・実施
- 日常的な生徒指導交流
- 新入生体験入学における「生活のきまり」の指導
 - (●) あいさつ運動交流
 - (●) 情報モラル教育の推進

◆ 健全な心身(体)

- 生徒一人一人のスムーズな接続に向けた引継ぎ
- 新入生体験入学、保護者説明会における部活動の説明
 - (●) 地域避難訓練の検討
 - (●) 部活動体験入部